

Europe Indicators

発表日: 2020 年 9 月 16 日 (水)

欧州経済指標コメント: 9月ドイツZEW景況感

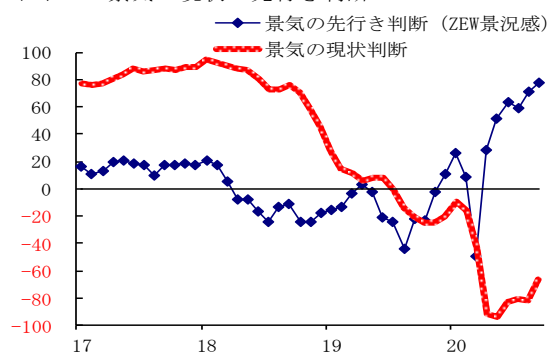
～20年振りの高水準～

第一生命経済研究所 調査研究本部 経済調査部

主席エコノミスト 田中 理 (Tel: 03-5221-4527)

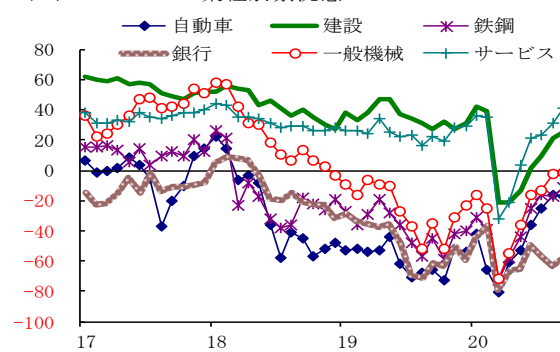
- 15日に発表された9月のドイツのZEW景況感（市場参加者による半年先の景況感）は+77.4と前月の+71.5から一段と改善し、2000年央以来の高水準を記録した。同時に発表された景気の現状判断は▲66.2と低迷が続いているが、前月の同▲81.3%から大幅にマイナス幅が縮小した。何れも改善一服を見込んだ市場予想を裏切る改善。
- ドイツ以外の国・地域の先行きの景況感は、ブレグジットを巡る不透明感が再燃している英国、復興基金合意後の期待がやや剥落したイタリアが前月対比で悪化したのを除き、ユーロ圏、米国、日本、フランスが揃って改善した。
- 業種別の業況判断は、自動車と情報通信の2業種を除き、前月対比で改善した。なかでもコロナ禍の影響が深刻だった小売・消費財とサービス業の改善が著しい。
- 感染再拡大への警戒もあり、8月のPMIや高頻度の経済データ（日次や週次指標）では、都市封鎖解除後の景気指標の改善が一服していた。今回のZEWの改善は9月以降の景気再加速の可能性を示唆する。ただ、調査票の回答期間は9月7日～14日。DAX株価指数がコロナ後の高値を更新した時期と重なり、市況改善に引きずられている側面もある。23日のPMI速報や24日のIfo景況感を確認したい。

■ ドイツ：景気の現状・先行き判断



出所: ZEW

■ ドイツ: ZEWの業種別景況感



出所: ZEW

■ ドイツ企業景況感（季節調整済み）

	2019	2020		2020										
	4Q	1Q	2Q	3Q	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
ZEW景況感（先行き）	-4.7	-4.7	47.5	69.4	26.7	8.7	-49.5	28.2	51.0	63.4	59.3	71.5	77.4	
現状指数	-23.3	-22.8	-89.4	-76.1	-9.5	-15.7	-43.1	-91.5	-93.5	-83.1	-80.9	-81.3	-66.2	
Ifo景況感（総合）	95.2	92.5	80.1	—	95.5	95.8	86.1	74.4	79.7	86.3	90.4	92.6	—	
現状指数	98.2	96.9	79.9	—	99.1	98.8	92.8	79.4	78.9	81.3	84.5	87.9	—	
先行き指数	92.2	88.3	80.6	—	92.1	92.9	79.8	69.7	80.6	91.6	96.7	97.5	—	
PMI製造業指数	43.3	46.2	38.8	—	45.3	48.0	45.4	34.5	36.6	45.2	51.0	53.0	—	
サービス業指数	52.1	46.1	32.0	—	54.2	52.5	31.7	16.2	32.6	47.3	55.6	50.8	—	

出所: ZEW、Ifo、IHS Markit

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所調査研究本部経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命保険ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。



株式会社 第一生命経済研究所

Europe Indicators / 定例経済指標レポート